

# BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: BIG GATE

COLOR: SILVER / GOLD / PURPLE

COVER STOCK: R3S tm PEARL REACTIVE

RG:2.49(MED/15P)  $\Delta$ RG:0.052 (MED/15P)

FACTORY FINISH: 1500-Grit Polished

TRACK FLARE POTENTIAL : 6+ (HIGH)

BACK END:19 (1-20) MAX LENGTH:16 (1-20)

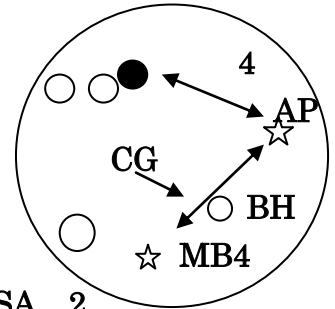
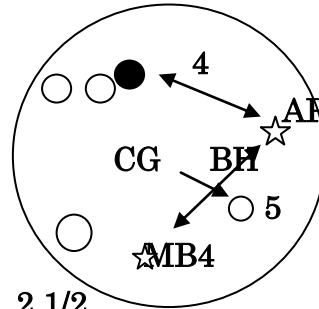


平成 29 年 7 月 4 日

レイアウト例

GATE

BIG GATE



PSA 2 1/2

PSA 2

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

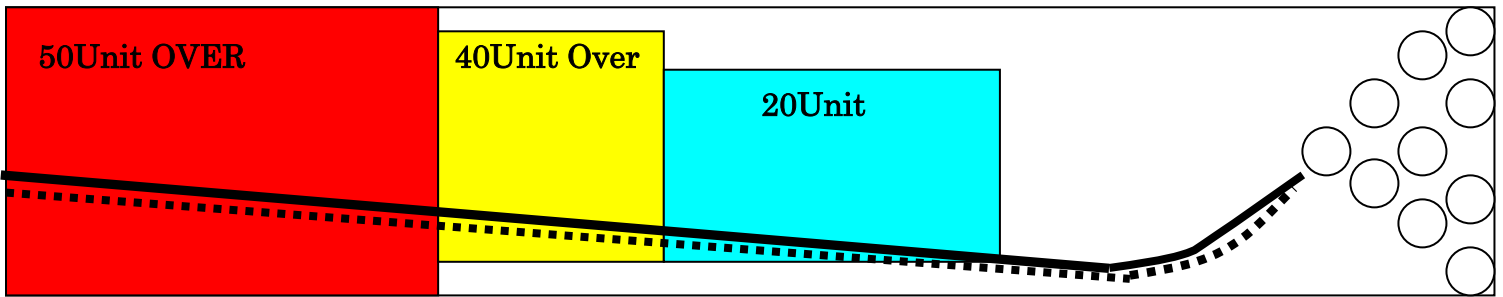
CA52 度

CA52.度

【MEDIUM OIL 編】

フラー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8

最大 6 1/4・間隔 1/8



0F

15F

27F

38F

45F

比較品ライン

BIG GATE

GATE

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

\*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)



【ボール総合評価】

第三弾 BIG GATE は、初代 GATE と比べレーン中盤からの転がりが増し更に安定感を持たした印象でした。良いボールの要素/スキッド&ロール&フックのバランスが非常に良いので投げ易い製品の代名詞になると思います。曲りはストロングアーク状ですがピンアクションは一押しです!

【ここがポイント】



投げ易さを感じるボールとは?という問いに「適度な摩擦と転がりに加え中間の曲り」と言う答えが多いのですが、開発コンセプトにはこの点が非常に重視されていました。ストロングアークの曲りは継続性も持たせてあるのでここに投げ易さを感じるのです。また、フレアポテンシャルは大きいのですが細かいので失投のカバー率も高く、イグニションコアは初代もそうでしたがオイルの有る所と無い所の差を感じずらいので、一定の大きな曲りがその特徴です。ピンアクションは薄めが異常に強い印象。デッキ内で低く飛ばすのでスコアメイクには最適なボールだと思います。ボウラータイプを選ばない製品ですね。

発売予定：平成 29 年 11 月中旬 テスト協力センター：本八幡ハタボウル 販売価格 ¥52,000 円 (税別)

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】